

ピアサポーター養成講座2024冬 受講生募集

2月6日(火) 10:30より開講・13日(火)・20日(火)・27日(火)

親の会や患者会などの、いわゆるセルフヘルプグループは、当事者たちの立場からさまざまな支援活動を行ってききましたが、病気や障害の種別を超えた活動として始まったものがピアサポートによる親支援です。ピア(peer)とは英語で「なかま」という意であり体験的知識に根ざした共感をベースとしたピアサポーターが、支援を必要とする人たちの話を傾聴し、悲壮感、孤独感や閉塞感、ときには罪悪感からの解放のプロセスに寄り添い、その親が自らの問題を解決するための力を持つこと、つまり親のエンパワーメントを支えることがその目的です。

難病のこども支援全国ネットワークでは、これまでの18年間にわたって4ヶ所の子ども病院でピアサポート活動を実施してきました。そこで培ったノウハウを活かし、こうした活動を全国各地に広げるためにピアサポーター養成講座を開設しています。

この養成講座は、相談現場における援助技術の習得のみならず、難病や障害のある子どもとその家族への理解、活動の意義や心構え、ピアサポーターとの意見交換など総合的かつ実践的な内容の講座となっています。

講義と演習 2/6,13,20,27 火曜日

実習4回

受講資格

難病や障害のある子どもを育てている、
あるいは育てた経験のある人。

実施予定(実施日は個別に調整)

- ＊ 国立成育医療研究センター
(東京都世田谷区)
- ＊ 神奈川県立こども医療センター
(神奈川県横浜市)
- ＊ 東京都立小児総合医療センター
(東京都府中市)
- ＊ 埼玉県立小児医療センター
(埼玉県さいたま市)

※実習受講時には6ヶ月以内に受診した健康診断書が必要です。

受講料 5,000円

定員 12名(先着順)

講師

横田 雅史

(院内学級の会 会長)

諏訪 茂樹

(東京女子医科大学看護学部准教授)

赫多 久美子

(難病のこども支援全国ネットワーク 運営委員)

井合 瑞江

(神奈川県立こども医療センター元重症心身障害児施設長)

田中 千鶴子

(社会福祉法人みなと舎理事、看護師) 他 敬称略

講義と演習の場所

難病のこども支援全国ネットワーク研修室

主催

認定NPO法人

難病のこども支援全国ネットワーク

〒113-0033 東京都文京区本郷1-15-4文京尚学ビル

Tel:03-5840-5972 Fax:03-5840-5974

認定NPO法人
難病のこども支援全国ネットワーク



当会が実施するピアサポート活動への参加を希望する場合は、本講座の終了後に改めてご応募いただきます。

ピアサポーター養成講座2024冬 カリキュラム スケジュール

2月6日(火)

10:30~ 10:40	開講式・オリエンテーション	本田 睦子
10:40~ 12:00	難病ネットとピアサポート活動への理解を深める	本田 睦子
13:00~ 16:10	演習 『出会い』から学びあえるもの	横田 雅史
16:10~ 16:30	本日のまとめ	本田 睦子

2月13日(火)

10:30~ 12:00	ピアサポート活動の心構え	下村 美紀
13:00~ 14:30	ピアサポーターから、活動を通して学んだこと	事務局 ピアサポーター
14:40~ 16:10	子どもと家族のための社会資源について	福島 慎吾
16:10~ 16:30	本日のまとめ	本田 睦子

2月20日(火)

10:30~ 12:00	電話相談室と自立支援員の事例から学ぶ	檜垣 君子 本田 睦子
13:00~ 14:30	ボランティア活動の意義	赫多 久美子
14:40~ 16:10	難病や障害のある子どもと家族の理解と支援	田中 千鶴子
16:10~ 16:30	本日のまとめ	本田 睦子

2月27日(火)

10:30~ 12:00	小児医療の中でのピアサポート活動の意義	井合 瑞江
13:00~ 14:30	講義 相互支援のためのコミュニケーションスキル	諏訪 茂樹
14:40~ 16:10	演習 相互支援のためのコミュニケーションスキル	諏訪 茂樹
16:10~ 16:30	最後のまとめ	本田 睦子

実習

活動先の国立成育医療研究センター(東京都世田谷区)、神奈川県立こども医療センター(横浜市南区)、東京都立小児総合医療センター(東京都府中市)、埼玉県立小児医療センター(埼玉県さいたま市)にて、計4回行っていただきます。

修了

養成講座を受講後、実習を終了された方に修了式にて修了証をお渡しいたします。

事務局